

AXIS Camera Station S1216 Tower

購入後すぐに利用可能な録画サーバー

強力なコンポーネントを搭載し、高いパフォーマンスと強力なアプリケーションや機能をサポートする、安全で拡張性の高い録画サーバーです。迅速かつ容易に設置できるように、AXIS S1216 Towerはあらかじめ設定され、AXIS Camera Station Proビデオ管理ソフトウェア (16チャンネルライセンス、および必要なすべてのシステムソフトウェアを含む) が組み込まれています。また、Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) により、すべての暗号化キーと証明書を安全に保存できます。さらに、すべての対応製品をワンプライスリストで提供し、ワンストップショップが可能です。さらに、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > RAIDを含む柔軟性の高いストレージオプション
- > 8 TBのストレージ
- > 16のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



AXIS Camera Station S1216 Tower

ライセンス

ハードウェアに紐づけされた16の

AXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンスと10のAXIS Audio Manager Proライセンス付属。追加のライセンス (別売) を使用してアップグレードできます。

システムの拡張性

小売業シナリオでの64個のドア、録画ビットレート最大256メガビット/秒、32ビデオチャンネル、4メガピクセル、30フレーム/秒に対応。

ストレージの概算については、AXIS Site Designerを確認してください。

AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追加して拡張可能。

AXIS Audio Manager Proを使用して同時に200の音声ストリームに対応可能。

アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対応。

試験済み:

6台のライブビュークライアント

2台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビング操作を実行

ハードウェア

プロセッサ

Intel® Core™プロセッサ

メモリー

16 GB (2x8 GB)

ストレージ

コールドスワップ可能なエンタープライズクラス

SATA HDD、7,200 rpm。

HDDスロット総数:2

空きHDDスロット:1

一体型ストレージ: 8 TB (1x 8 TB)

RAID

工場出荷時のRAIDレベル:未設定

サポートされているRAIDレベル: 0、1

グラフィックスカード

Intel® UHD Graphics

電源

500 W 80+ Platinum

(100~240 V AC、7.0 A、50/60 Hz)

消費電力

標準: 80 W (272.9 BTU/h)

最大: 110 W (375.3 BTU/h)

コネクター

フロント側:

ユニバーサルオーディオジャック x 1

USB 2.0 x 2

USB 3.2 x 1

1x USB 3.2 Gen 2x2 Type-C

リア側:

ユニバーサルオーディオジャック x 1

DisplayPort™ 1.4a x 3

リモート電源ボタン用ヘッダー x 1

USB 3.2 x 4

USB 2.0 x 2

RJ45イーサネット x 1

ビデオ

ビデオストリーミング

ライブビュー:

30 fpsで1ストリーム x 4K

30 fpsで4分割 x 1080p

30 fpsで9分割 x 720p

15 fpsで16分割 x 360p

15 fpsで25分割 x 360p

15 fpsで36分割 x 360p

上記の任意の組み合わせ (最大2台の4Kモニター/モニター1台のみ30 fpsでストリーミング可能)

再生:

1台のモニターでライブビューと同じ分割シナリオに対応

高速で再生すると、ビデオパフォーマンスに影響する可能性があります。

認証

サプライチェーン

TAA準拠

EMC

EN 55032 Class B、EN 55035、EN 61000-3-2、

EN 61000-3-3、FCC Part 15 Subpart B Class B、

ISED ICES-003 Class B、

RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、KS C 9832 Class B、

KS C 9835、VCCI 32-1 Class B、BSMI

安全性

IEC/EN/UL 62368-1、EN 62311、NOM-019-SCFI-1998

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応

FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)

SBOM

セキュアブート

概要

オペレーティングシステム
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024¹
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり
オペレーティングシステムドライブ: 256 GB SSD

動作温度
0° C~45° C (32 ° F~113 ° F)
湿度:20%~80% RH (結露不可)

保管条件
-40°C~65°C (-40 ° F~149 ° F)
湿度 :5~95% RH (結露不可)

寸法
367 x 169 x 301 mm (14.5 x 6.7 x 11.8 in)

重量
6.6 kg (13.2 lb)

付属品
壁面プラグ付き電源コード

オプションアクセサリー
Axisジョイスティックおよびコントロールボード
エンタープライズハードドライブ
その他のアクセサリーについては、axis.comを参照

サービス
翌営業日オンサイトサポート
ハードドライブ返却不要サービス

保証
5年保証、axis.com/warrantyを参照

輸出管理
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

サステナビリティ

物質管理
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照。

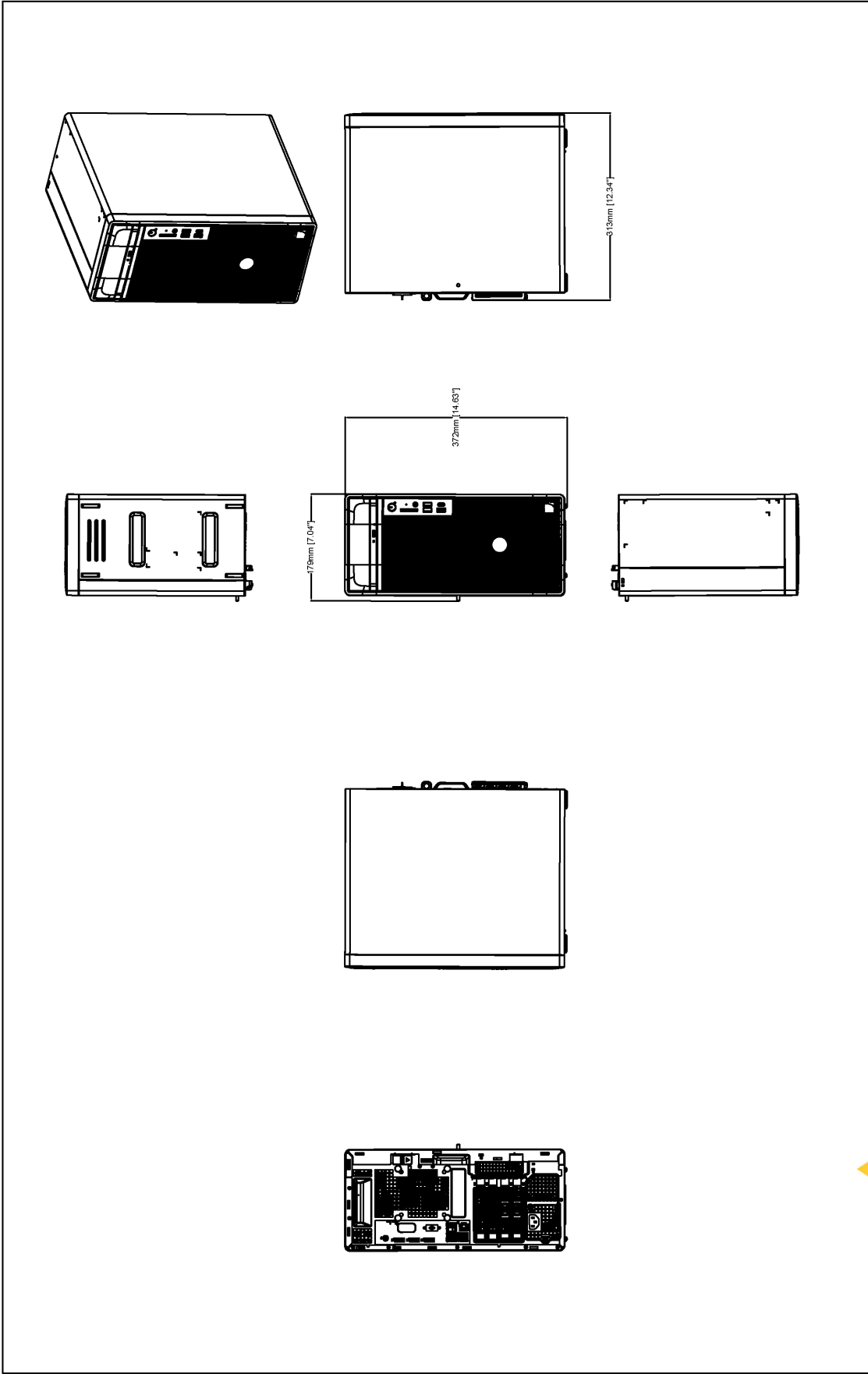
材料
Axisの持続可能性の詳細については、axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細についてはunglobalcompact.orgを参照)

1. 2025年5月以前に製造されたユニット : Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise LTSC 2021

AXIS Camera Station Pro

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、
*axis.com*でAXIS Camera Station Proのデータシートを
参照してください。



Revision	v.01	Revision date	2022-12-05
Paper size	A4	Release date	2022-12-05
Created by	MS	Scale	1:8

© 2022 Axis Communications

注目の機能

SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。